

船橋市工事検査基準

令和7年4月

船 橋 市

船橋市工事検査基準

目 次

1. 検査の方法

- (1) 一般共通事項
- (2) 検査の項目
- (3) 土木工事
- (4) 建築工事
- (5) 設備工事
- (6) 合格判定方法

2. 出来形検査基準

- (1) 土木工事
- (2) 建築工事
- (3) 設備工事

1. 検査の方法

船橋市工事検査規程（平成15年船橋市訓令第4号）第8条第2項の規定に基づく検査基準は、この基準の定めるところによるものとする。

1. 検査の方法

（1）一般共通事項

検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
契 約 時 関係書類	・工事請負契約書	・部分払いの回数、支払限度額の確認
	・設計図書（図面、仕様書、質問回答書）	・重要な事項が示されている場合の確認
	・設計書	
着 工 時 関係書類	・監督職員通知書	・工期変更及び人事異動による変更通知の確認
	・主任技術者等選任通知書	・資格及び専任の確認、恒常的雇用関係が確認できる書類
	・工程表	
	・工事保険等の証書の写し	・付保期間、金額の確認
	・建設業退職金共済証紙購入状況報告書等	・購入状況もしくは遅延理由、購入しない理由の確認
	・船橋市建設工事適正化指導要綱	・下請業者選定通知書、施工体制台帳、施工体系図、下請契約書の写し等により確認 ・施工体制等点検表による確認
	・現場における監理技術者の専任制確認	・1回／月の実施を確認 ・資格及び専任の確認等
	・工事カルテ作成、登録（CORINS）	・請負代金額5百万円以上の工事対象 ・契約後、変更後10日以内の登録の確認
工 時 関係書類	・施工計画書	・実際の施工方法との対比 ・規格証明書、材料成績書、使用量計算書による確認
	・工事関係書類	・工事打合簿、使用材料の品質証明書等綴、材料確認綴、段階確認書綴、品質管理図表綴、出来形管理図表綴、工事写真等により確認
	・各種施工図	・施工内容の確認
	・主要材料搬入報告書	・種別、規格、日付、数量等の確認

	• 支給品受領書、支給品精算書	• 数量の確認
	• 現場発生品調書	• 数量の確認
	• 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	• 収集運搬及び最終又は中間処分場の許可証及び契約の確認 • マニフェストによりA、E票の確認 • 検査時までにE票の提出がない場合は後日、主任監督員が確認
	• 千葉県建設リサイクルガイドライン	• リサイクル計画書 • 再生資源利用計画書（実施書） • 再生資源利用促進計画書（実施書） • 建設リサイクルデータ統合システム（CREDAS）
	• 千葉県建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準	• 建設副産物処理申請書 • 建設副産物処理調書
	• 船橋市建設発生土管理基準	• 汚染要因に関する調査票 • 埋め立てに関する許可証の確認
	• 各種技能士	• 資格証明書により確認
	• 工期変更協議書	
	• 前金払請求書	
	• 出来高確認請求書	
	• 部分完成書	
	• 部分引渡書	
	• 事故報告書	
	• 建設業退職金共済制度	• 退職一時金制度一覧表、共済証紙受払簿、共済証紙貼付実績表の確認
完 成 時 関係書類	• 工事完成通知書	
	• 工事引継書	
	• 完成図書等	• 引渡し一覧表
	• 完成写真	• 仕様書による
	• 工事カルテ（CORINS）	• 請負代金額5百万円以上の工事対象 • 完成検査後10日以内
	• 安全衛生関係書類	• 安全活動の確認
そ の 他	• 官公署届出書類	• 関係法令による手続きの完了及び合格の確認

※ 工事の種別毎に選択するものとする。

(2) 検査の項目

検査の項目	検査の方法
延長	原則として起終点を基準として各測点間の距離を計測し確認する。
幅員、法長、法勾配、高さ、深さ	原則として測点並びに測点間について実測し出来形寸法を確認する。
計画高、縦断・横断勾配	1.計画高は、基準点（仮基準点を含む）により確認する。 2.縦断・横断勾配は、原則として測点並びに測点間について実測し確認する。
構造物	1.長さ、幅、高さ、厚さ等を実測して出来形寸法を確認するとともに外観を観察する。 2.コンクリート構造物については、テストハンマー（シュミットハンマー等）その他の方法で強度を確認する。 3.重要なコンクリート構造物については、必要と認めた場合は漏水の有無を削孔、注水等により確認する。 4.必要と認めた時は、一部破壊又は抜取りにより確認する。 5.品質については、関係資料により確認する。
主要資材	規格、品質、数量等を写真並びに関係書類その他により確認する。
残土処理	設計土量の処理、並びに処理場所を確認する。
仮設工事	1.指定仮設は、原則として設計図書により確認する。 2.任意仮設は、監督職員の承諾を得たものの資料により確認する。
写真による検査	基礎及び根入長等の掘り起し検査ができないとき又はその構造物に将来影響を及ぼす恐れがあるときは監督職員から工事施工の実情を聞き写真により確認する。
品質	アスファルト舗装工事、コンクリート舗装工事及びコンクリート工事等の品質により確認する。
出来形管理図表	設計値と実測値を対比して記録した出来形図又は出来形図表等により確認する。
跡片付	現場整理等を確認する。

※1. 検査は現地で測定することを原則とするが、特別の事由により現地において測定できない場合は、工事写真、品質管理、資料及び出来形管理図表等で確認することができる。

※2. この検査の方法に記載されていないものは、検査職員の判断による。

(3) 土木工事

千葉県建設工事検査基準に準拠するものとする。

(4) 建築工事

建築工事出来形検査基準による。

(5) 設備工事

設備工事出来形検査基準による。

(6) 合格判定方法

検査は、契約図書のほか各種仕様書、適用すべき諸基準等と施工管理記録、現地測定及び現地観察した結果を対比して合否を判定する。

①出来形検査基準は別表による。

②出来形寸法等は、すべての測定値が規格値を満足するものを合格とする。

③測定の結果、一部が規格値を満足していないが構造及び機能に支障ないと認められる場合は検査職員（専門検査職員の場合にあっては検査主管課長）の判断による。

2. 出来形検査基準

(1) 土木工事

工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	検査頻度
千葉県建設工事検査基準に準拠するものとする。					

(2) 建築工事

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(1)仮設工事	仮設物	・位置、規模、構造 ・安全性	・設計図書と仮設計画図及び仮設状況写真の確認 ・安全審査の有無と施工条件検討内容の確認
(2)土工事	根切り、埋戻し、盛土	・根切底の深さ、幅、長さ ・支持地盤 ・埋め戻し、締め固め工法	・計測状況写真により確認 ・地質状況写真により確認 ・締め固め状況写真により確認
	地下水処理	・使用材料,施工方法	・安全審査の有無と施工条件検討内容により確認 ・施工計画書、施工状況写真により確認
	山止め	・使用材料,施工方法及び安全性	・安全審査の有無と施工条件検討内容により確認 ・計測記録及び施工状況写真により確認
	整地	・有害物の有無、建物周辺の状況	・目視により確認
(3)地業工事	【材料】 既製コンクリート杭 鋼管杭	・指定された杭材料	・材料搬入報告書（送り状等）により確認
	計測	・偏心量、根入れ長さ、傾斜	・施工計画書により実測確認
	【工法】 （打撃工法） （認定埋め込み杭工法） プレボーリング最終打撃工法、 プレボーリング拡大根固め工法、 中掘り拡大根固め工法	・プレボーリングの位置、径、根入れ深さ、建て入れ、ハンマー重量、落下高、打撃数、貫入量、最終貫入量、リバウンド量、支持力 ・溶接技能者 ・継ぎ手 ・杭頭の位置、高さ ・杭頭処理 ・アースオーガー据付け、掘削位置、建て入れ、径 ・支持地盤、根入れ深さ ・溶接技能者 ・継ぎ手 ・安定液の管理 ・杭周固定液,根固め液の強度 ・杭周固定液,根固め液の投入量	・設計図書、施工計画書、施工報告書、及び施工状況写真等により確認 ・技量証明書等により確認 ・施工状況写真により確認 ・計測記録及び施工状況写真により確認 ・廃棄物の処理方法の確認 ・設計図書、施工計画書、施工報告書及び施工状況写真等により確認 ・支持地盤の深さ及び電流値計測記録により確認 ・技量証明書等により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・試験成績書により確認 ・計測記録、各数量投入記録及び状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(3)地業工事	(場所打ち杭底杭工法)	・ 施行方法、使用材料	・ 設計図書、施行計画書、施行状況、施行状況写真、施行報告書により確認
	割り石、砂利事業	・ 事業天端の深さ ・ 締め固め工法、厚さ ・ 材料の規格	・ 計測状況写真により確認 ・ 計測状況写真により確認 ・ 試験成績により確認
	捨てコンクリート事業	・ コンクリート面、厚さ、不陸	・ 計測状況写真により確認
	床下防湿層	・ 使用材料、厚さ	・ 計測状況写真により確認
(4)鉄筋工事	材料	・ 鉄筋の種別、規格、径 ・ 溶接金網の種別、規格、径	・ 設計図書、規格証明書、又は試験成績書により確認 ・ 設計図書、規格証明書により確認
	加工組立	・ 鉄筋の種別、径、本数、間隔 ・ かぶり厚さ、通り、継ぎ手、定着、フックの位置、長さ、形状	・ 施工状況写真により確認
	ガス圧接	・ 圧接技量資格者 ・ 圧接部引張り試験の強度、破断の位置 ・ 圧接部超音波探傷試験 ・ 圧接の箇所数	・ 技量資格証明書により確認 ・ 試験成績書のより確認 ・ 試験報告書により確認 ・ 作業日報及び設計書により確認
(5)コンクリート工事	コンクリート材料	・ 種別、種類、骨材、水、混和材 ・ スランプ、空気量、強度 ・ 塩化物	・ 設計図書、配合計画書及び試験成績書により確認 ・ 試験記録及び試験状況写真により確認 ・ 試験記録により確認
	製造、運搬、打ち込み	・ 運搬時間、打込方法、	・ 打設計画書により確認
	打ち継ぎ打設面	・ 位置	・ 打ち継ぎ状況写真により確認
	仮枠緊張ボルトの頭処理	・ 錆止め塗装、コーンの穴埋め	・ 施工状況写真により確認
	型 枠	・ 使用区分、存置期間、材料	・ 断熱材等コンクリートに打ち込まれる材料は、材料搬入報告書及び施工状況写真により確認
	品質及び形状	・ 強度 ・ 打設面の状況及び形状	・ 試験成績書のより確認 ・ 設計図書、施工計画書、施工状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(6)鉄骨工事	材料	・鋼材の材質、規格 ・高力ボルト、特殊高力ボルト、アンカーボルトの規格、種類 ・溶接材料 ・スタッドの径、長さ、本数	・設計図書、規格証明書、試験成績書、表示マーク写真により確認 ・設計図書、搬入報告書、規格証明書及び試験結果記録書等により確認
	工作一般	・各部材の加工精度 ・塗装	・施工図、計測記録により確認 ・仕様確認
	高力ボルトの接合	・摩擦面の状況 ・締め付け機器の締め付け力の調整 ・仮ボルトの本数、接合面の密着状況 ・予備締め ・本締め	・ミルスケールが無く、一様な錆であることを写真で確認 ・作業開始前の調整記録及び写真状況により確認 ・施工写真により確認 ・予備締め完了後のマーキングを写真により確認 ・検査記録により確認
	溶接接合	・溶接施工管理技術者 ・溶接技能者 ・スタッド溶接技能者 ・開先の状況、加工、エンドタブの処理 ・溶接完了後の検査（非破壊検査）	・技量資格証明書により確認 ・技量資格証明書により確認 ・技量資格証明書により確認 ・施工状況写真により確認 ・試験成績書により確認
	耐火被覆	・耐火表示	・施工報告書及び状況写真により確認
	アンカーボルト	・保持並びに埋め込み工法、位置、高さ、本数、長さ、柱底、ならし、仕上げ	・施工状況写真により確認
	建て方	・建て入れ	・建て方検査記録及び計測状況写真により確認
	溶融亜鉛メッキ工法	・メッキ付着量	・試験成績書により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(7)コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	コンクリートブロック	・種類、規格、厚さ、 ・鉄筋の位置、継ぎ手 ・開口部補強 ・積み上げ	・設計図書、表示マーク写真により確認 ・外観歪み、亀裂、きず等について判定 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認
	ALCパネル	・規格、種類 ・金物、アンカー、目地鉄筋、モルタル等の充填、溶接部の処理 ・バックアップ材及びシーリング材、開口部補強、建て入れ	・設計図書、表示マーク写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認
	押出成形セメント板	・規格、種類、 ・取付け及びシーリング材	・設計図書、規格証明書及び写真により確認 ・施工状況写真により確認
(8)防水工事	材料	・規格、種類、数量	・種類、種別の品質証明、納品書、入荷及び使用状況写真等を設計図書及び施工計画書により確認
	防水下地	・平坦性、乾燥状況、出隅、入隅、	・計測状況写真及び施工状況写真により確認
	プライマー塗り	・塗装状況	・施工状況写真により確認
	ルーフィング張り	・仕様、工法、出隅、入隅、立ち上がり、ドレーン回り	・施工状況写真により確認
	防水層押え	・立ち上がり部、工法	・施工状況写真により確認
	シート防水塗膜防水	・仕様、工法、出隅、入隅、立ち上がり、ドレーン回り	・施工状況写真により確認
	シーリング	・有効期間、接着性能試験、形状	・施工状況写真により確認
(9)石工事	防水保証書		・保証内容及び期間を確認
	材料	・種類、規格、形状、寸法	・設計図書及び施工図等により確認 ・目視等により確認
	下地こしらえ	・下地組、アンカー取り付け金物	・施工状況写真により確認
	取り付け	・裏込めモルタル、目地仕上り工法	・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(10)タイル工事	材料	・種類、規格、形状、寸法	・規格証明、見本等で確認
	張り下地	・工法、散水、浮き、亀裂	・施工状況写真により確認
	打診検査及び 接着力試験	・浮き、亀裂 ・屋外タイル接着力試験 ・不陸、目違い、ひび割れ、	・施工状況写真により確認 ・試験成績書及び検査状況写真により確認 ・目視等により確認
(11)木工事	材料	・樹種、等級、寸法、含水率、 ・防腐、防虫処理、	・設計図書、規格証明書、材料調書により確認 ・施工状況写真により確認
	仕口、継ぎ手、 金物	・工法、位置、釘、アンカーボルト	・施工状況写真により確認
(12)屋根・樋 工事	材料	・規格、形状、寸法	・設計図書及び規格証明書等により確認
	屋根工法	・重ね、取り付け金物、各種役物、補強、納まり	・設計図書、施工計画書及び施工状況写真等により確認
	樋、ルーフトレーン、工法	・継ぎ手、下がり止め、養生管、掃除口	・目視等により確認
(13)金属工事	表面処理	・表面処理 ・亜鉛メッキ処理	・試験成績書により確認 ・付着量、皮膜厚さの証明書による確認
	軽 量 鉄 骨 天 井、壁下地及 び工法	・吊りボルト、野縁受け、野縁、ランナー、スタッド、振れ止めの規格、種類、形状寸法、 ・間隔、位置、補強及び防錆処理 ・天井下地の高さ	・規格証明又は品質証明書による確認 ・施工状況写真により確認 ・計測状況写真により確認
	手摺及びタラップ	・材料 ・取り付け、形状、寸法、位置 ・見えかくれ部	・規格証明又は品質証明書による確認 ・施工図及び目視による確認 ・施工状況写真により確認
	金属成形板	・材料 ・工法	・設計図書及び規格証明書等により確認 ・仕様及び施工計画書等により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(14)左官工事	材料	・ プラスターの規格、種類 ・ 混和材、保水材、防水材、セメント系フィラー ・ 各種仕上げ塗り材	・ 材料の搬入報告及び品質証明書により確認 ・ 材料の搬入報告書、カタログ及び施工状況写真により確認 ・ 材料の搬入報告書、カタログ及び施工状況写真により確認
	工法	・ モルタル塗り及びプラスター塗り類の下地処理（水洗い、セメントペースト塗り、異種下地接続の処理、亀裂箇所の補修） ・ モルタル塗り、防水モルタル塗り、プラスター塗りの塗り回数、放置期間 ・ 浮き、クラック及びまだら ・ 各種仕上げ塗り材仕上げの調合、吹き付け回数及び塗布量	・ 施工状況写真により確認 ・ 施工状況写真により確認 ・ 目視により確認 ・ 設計図書、入荷及び使用状況写真、施工計画書、及び施工状況写真により確認
(15)建具工事	【木製建具】 材料	・ 等級、樹種、含水率、金物 ・ ホルムアルデヒド等の放散量	・ 設計図書、規格証明書及び材料調書等により確認
	工法	・ ふすま、フラッシュ戸等の骨組み、空気穴、丁番枚数、戸車、レール ・ 形状、寸法、見込み厚、調整、塗装	・ 仕様書、施工図及び骨組み写真等により確認 ・ 目視により確認
	【金属建具】 材料	・ アルミニウム型材及び板材の材質、形状、寸法、表面処理 ・ 鋼材、亜鉛メッキ鉄板、芯材の材質、形状、寸法、表面処理 ・ ステンレス鋼板の形状、寸法、表面処理 ・ 建具金物 ・ 自動扉、シャッター、防火戸等	・ 設計図書、規格証明書又は社内検査書及び計測記録により確認 ・ 設計図書、規格証明書又は社内検査書及び計測記録により確認 ・ 設計図書、規格証明書又は社内検査書及び計測記録により確認 ・ 規格証明書又は社内検査書により確認 ・ 性能、強度等規格証明により確認
	製品	・ 形状、寸法、 ・ 性能、強度、気密性	・ 製作所の社内基準、検査成績書及び目視により確認 ・ 計算書及び性能試験成績書により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
	工法	・加工、組立、材種及び防錆塗装 ・くつづり、下枠のモルタル詰め めの良否 ・枠廻り防水モルタル詰め の良否 ・コーキングの良否 コーキング材の適否 ・対アルカリの養生の良否 ・取り付けアンカーの位置、間隔	・仕様書、施工承諾図及び施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真によりメーカー、配合を確認 ・施工状況写真によりメーカー、材質を確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認
	【ガラス工事】 材料	・種類、厚さ ・セッチングブロックの硬さ、 グレイジングガスケット ・シーリング	・材料搬入証明書及び規格証明書により確認 ・カタログ、見本品により確認 ・カタログ、見本品により確認
	工法	・網入りガラスの防錆処理 ・切断面、のみこみ状況 ・欠損、割れ、きず	・施工状況写真又は施工証明書により確認 ・目視により確認 ・目視により確認
(16)塗装工事	材料	・規格、種別、数量	・規格証明書又は表示マーク、基材等の認定書、入荷及び使用状況写真、施工計画書及び出荷証明書により
	工法	・素地ごしらえ（汚れ、付着物、 亀裂、パテがい、研磨紙ずり、 錆落とし、） ・錆止め、塗装塗りの塗り方、 回数 ・各種塗り工法（塗料のこしわけ、 かくはん、パテ、下塗りの乾燥状況、 塗り工程の色分け、刷毛目、吹きむら、 塗りむら等	・施工状況写真及び目視により確認 ・施工状況写真及び目視により確認 ・施工状況写真及び目視により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(17)内装工事	材料	・ビニール床シート、ビニール床タイル、ゴム床タイル、ビニール幅木等の規格、種別、形状、寸法 ・合成樹脂塗り床の規格、種別、数量 ・各種ボード類及び合板の規格、数量、防火認定の仕様、ホルムアルデヒド等の放散量 ・フローリング類の規格、種別、樹種 ホルムアルデヒド等の放散量 ・紙、布、ビニール張りの品質、性能、防火認定の仕様 ・畳の種別、防虫処理 ・畳表、へりの規格、針足 ・カーペットの種類、規格 ・接着剤の種類、規格	・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書及び規格証明書、入荷状況写真により確認 ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書及び規格証明書、入荷状況写真により確認 ・写真等に設計図書、規格証明書、材料搬入報告書、出荷証明書、入荷状況より確認 ・写真等に設計図書、規格証明書、材料搬入報告書、出荷証明書、入荷状況より確認 ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書等により確認、防火性能表示マークの確認 ・規格証明書、見本等により確認 ・規格証明書及び材料搬入報告書により確認 ・設計図書、材料搬入報告書、出荷証明書等により確認、防火性能表示マークの確認 ・材料搬入報告書、入荷状況写真により確認
	工法	・下地の乾燥 ・仮敷き、継ぎ目処理、圧着 ・合成樹脂塗り床 ・仕上げの種類 各種ボード類、合板張りの下地張り、接着剤、ビス材質、間隔 ・不陸、目違い、欠損 ・フローリング類の止め付け工法 ・カーペット類の下敷き材の敷き詰め、グリッパー取り付け、継ぎ目方向、はぎ合わせほつれ止め（タフテッド）	・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認 ・製造所仕様及び施工状況写真により確認 ・施工状況写真及び目視により確認 ・目視により確認 ・施工状況写真により確認 ・施工状況写真により確認

工 種	検査項目	検 査 内 容	検 査 要 点
(18)ユニット及びその他の工事	黒板、掲示板、家具、カーテン、ブラインド、フリーアクセスフロア、トイレブース	・材料、形状、寸法 ・下地材の大きさ、間隔、受け金物	・設計図書、施工図及び計測により確認 ・目視及び施工状況写真により確認
(19)耐震改修工事	材料	・接着系アンカー、グラウト ・スパイラル筋	・設計図書、規格証明書、試験成績書、表示マーク写真により確認
	取り付け	・施工管理技術者	・技量資格証明書により確認
	試験	・接着系アンカー取り付け後の引張試験 ・グラウト材の圧縮試験	・試験成績書により確認 ・試験成績書により確認
	注入	・グラウト剤の流下値及び強度	・設計図書、試験成績書及び施工状況写真により確認
	(6) 鉄骨工事を準用のこと		

(3) 設備工事 (電気)

検査工種		検 査 内 容	備考
1 電気設備工事共通	1) 配線工事	・ 外観、規格及び表示 ・ 配線の支持方法・配線の色別 ・ 絶縁抵抗・電線の接続状態 ・ 開閉器、配線器具及び機器への接続状態 ・ 防火区画貫通処理 上記項目の機材・施工の確認	
	2) 配管工事	・ 配管等の外観及び規格 ・ 管路の布設状況・電線管の接続状態 ・ 電線管、ラック等の支持及び取付状態 ・ 配管の屈曲・防火区画貫通処理 ・ 建物引込部、エキスパンジョイントの施工状況・配管等のボンド線取付け ・ 塗装状態 ・ 埋設標の表示及び位置 上記項目の機材・施工の確認	
	3) 接地工事	・ 接地種別 ・ 接地極の材質、形状、本数 ・ 接地極の深さ・接地抵抗 ・ 接地端子箱の位置及び取付状況 ・ 接地埋設標の表示 上記項目の機材・施工の確認	
2 電力設備	1) 電灯、コンセント設備	・ 照明器具の形式、構造、部品、光源、取付け、支持状態及び点灯状態の確認 ・ 配線器具の取付、支持状態の確認 ・ 電灯盤の形式、構造、部品、表示及び支持、取付状態の確認、動作、性能の確認	
	2) 動力設備	・ 制御盤、盤の形式、構造、部品、表示及び支持、取付状態の確認 ・ 制御盤の動作、性能の確認	
	3) 避雷設備	・ 突針、突針支持管、むね上導体、外観、規格、寸法及び支持、取付状態の確認 ・ 接地工事の確認	J I S A4201 の確認
	4) 構内電線路	・ 電柱、装柱材、ケーブル保護材、マンホール、標識シート等の外観、規格及び設置状態の確認 ・ 管路等の埋設深さ、路面復旧状態の確認 ・ 管路等の接続状態の確認	

検査工種		検 査 内 容	備考
3 受変電設備	1) キュービクル式配電盤	・導電部、充電部、外箱、盤内機具類の外観、構造、形式、規格、表示及び支持、据付け状態の確認 ・各機器及び総合的な動作、性能の確認 ・施錠及び危険表示の確認 ・配線状態の確認 ・絶縁抵抗の確認 ・接地工事の確認	
	2) 交流無停電電源装置	・整流装置、逆変換装置、蓄電池の形式、構造、規格、外観、表示、支持及び据付状態の確認 ・各機器の総合的な動作、性能の確認	
4 静止形電源設備	1) 直流電源装置	・整流装置、蓄電池の形式、構造、規格、外観、表示、支持及び据付状態の確認 ・各機器の総合的な動作、性能の確認	
	2) 交流無停電電源装置	・整流装置、逆変換装置、蓄電池の形式、構造、規格、外観、表示、支持及び据付状態の確認	
5 自家発電設備	1) 発電装置	・発電機の外観、形式、構造、定格、表示及び固定、据付状態並びに動作、性能の確認 ・原動機の外観、形式、構造、定格、表示及び固定、据付状態並びに動作、性能の確認 ・調速機、始動装置及び停止装置の規格及び支持及び据付状態の確認 ・共舞台床の形式、構造、寸法、耐震処置及び表示の確認 ・燃料補給装置方式、冷却方式の確認	消防法、建築基準法等の適合証明を確認
	2) 配電盤	・導電部、充電部、外箱、盤内器具類の外観、形式、規格、表示及び支持、据付状態並びに動作、性能の確認	
6 通信・情報設備	1) 電話設備	・端子盤、集合保安器箱の外観、規格、形式及び取付状態の確認	
	2) 情報表示装置	・マルチサイン装置、出退表示装置、時刻表示装置の形式、表示、構造及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	
	3) 映像・音響装置及び拡声装置	・増幅器、スピーカ、プロジェクタ、スクリーン、マイクロホン、カセットテープレコーダー、CD、MDプレーヤ、VTR、DVD、モニタ、書画カメラの外観、規格、形式、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	

検査工種		検 査 内 容	備考
	4) テレビ共同受信装置及びテレビ電波防除装置	・アンテナ、アンテナマスト、機器収納箱、複合機、増幅器、分岐器の外観、規格、形式、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	
	5) 監視カメラ	・カメラ、ビデオモニタ、VTR、映像切替器、映像分配器、ハウジングの外観	
	6) 自動火災報知設備	・受信機、副受信機、発信器、CRT、感知器、ベル、表示灯、消火ポンプ起動装置の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作確認	消防法令等の適合証明を確認
	7) 自動閉鎖装置	・連動制御器、自動閉鎖装置、感知器の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	建築基準法等の適合証明を確認
	8) 非常警報装置	・非常ベル、表示灯、起動装置、電源部、総合盤の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	消防法令等の適合証明を確認
	9) ガス漏れ火災警報設備	・受信機、副受信機、中継器、検知機の形式、構造、表示及び支持、取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	ガス事業法等の適合証明を確認
7 中央監視制御設備	1) 警報盤	・警報盤、電源装置の外観、構造、規格、表示及び固定、据付状態並びに動作、機能の確認 ・信号の伝送状態の確認	
	2) 監視制御装置	・監視操作装置、信号処理装置、記憶装置、補助盤、電源装置の外観、規格、形式及び取付状態の確認 ・各機器の動作、性能の確認	

(3) 設備工事 (機械)

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
(1) 共通事項 1. 関係法令による手続きの完了と検査の合格確認 2. 設計図書との照合 3. 工事経過写真の確認 4. 資材及び機器の確認 5. 機能構造の適格性 6. 試験、測定等の確認 7. 予備品、付属品の納入表及び現品確認	所定の基準に合格していること。 図面、共通仕様書、その他契約上の記載事項と品質、数量、工法等が一致していること。 工事施工後外部より見えなくなる箇所、重要な工事箇所及び監督職員が指示した箇所。 設計図書、J I S、条例、規格等の認定品もしくは同等以上のものを使用していること。 水圧、満水、排水、運転動作、圧力等の試験に合格し、機能、調整、荷重、各種耐力において良好であること。 関係法令で規定する基準値を遵守すること。 共通仕様書、特記仕様書による個数であること。	関係文書が整備されていること。 特記仕様書、監督職員指示事項も含む。 撮影（箇所名、寸法その他必要事項を明示したもの）させ、工事写真帳に整理貼付すること。 試験成績表が整備されていること。 試験成績表が整備されていること。
(2)配管設備工事 1. 梁、壁、床等を配管が貫通する部分の確認 2. 管の接合及び接合材の確認 3. 勾配の確認 4. 支持方法の確認 5. 鉄部露出部分の防錆塗装確認 6. 伸縮に対する考慮	法で定められた場所を貫通する場合は、完全に不燃材料が詰められていること。 その他は適切に詰められていること。 見え掛り部分はシーリングプレート等が具備されていること。 共通仕様書、特記仕様書に準じて施工されその目的に応じた水圧、気密、通水等が定められた範囲を満足していること。 設計図書に準じた勾配を保持していること。 吊り間隔、振止めが共通仕様書に準じてなされていること。 機器まわりの配管は荷重が機器にかからないように支持されていること。 吊りボルト、ねじ切り部、溶接箇所、管等が適切に施工されていること。 温度変化を伴う配管の伸縮が考慮されていること。 軟弱地盤に埋設される管が構造体に入る箇所で不等沈下に対して考慮されていること。 建物のエキスパンションを通る配管の伸縮について考慮されていること。	建築基準法施行令第 1 1 2 条の 1 5

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
7. 配管上部の空気抜き、下部の水抜き処理 8. 特殊仕様の配管材料の加工及び補修方法の確認	塩ビライニング鋼管等のネジ切り部等の補修等が適正であること。	機能上必要と認められる箇所には設けられていること。
(3)保温（保冷）防露工事 1. 保温（保冷）防露、被覆、材料の確認 2. 梁、壁、床等の貫通又は埋設部分の確認 3. 化粧仕上げが適切	法で定められた場所を貫通する場合は、完全に不燃材料が詰められていること。 結露の生ずる恐れのあるものは、空気と接触する部分がないこと。 見切りバンド、菊座の仕舞が適切であること。	建築基準法施行令第112条の15
(4)衛生器具設備工事 1. 形状、品質の確認 2. 据付の確認 3. 通水、排水機能の確認 4. 汚れ、破損の有無	ガタ付き、振れのないこと。 目的に応じた機能が果たされていること。 清掃済であること	J I S A5207,A5514,B2061
(5)ポンプ設備工事（建築） 1. 機器の仕様との確認 2. ポンプの運転確認 3. 駆動機の運転確認 4. ポンプの基礎の確認 5. ポンプ付属品の機能の確認 6. 水中ポンプのケーブル接続 7. 水中ポンプの吐出管に逆止弁を使用していた場合の確認 8. 自吸ポンプ設備の吐出管確認	異常騒音、振動が発生しないこと。 軸受部分に異常発熱を生じていないこと。 圧力計が正常に指示されていること。 駆動機に電動機を用いている場合、電流計が定格内で運転されていること。 駆動装置が正常にカップリングされていること。 吐出側仕切弁が弁棒上昇式でハンドルが開閉自由であること。 逆止弁がその用を果していること。 フート弁操作ワイヤーが作動すること。 ポンプ内の空気を正常に吐出しえること。 吐出管の開口先が封水されていないこと。	ポンプグランド排水が滞留することなく流出すること。 ポンプとケーブルの現場接続は認めない。 逆止弁に背圧がかかるような配管状態の時はバイパスまたは水抜きが設けられていること。 封水される可能性のある場合はサイフォンブレーカを具備していること。

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
9. 真空ポンプ、ギヤポンプ液面制御内蔵水中ポンプ等に具備された制御回路の確認 10. ポンプの駆動部分の安全性の確認 11. 2 台以上のポンプを設備する場合の表示	正常に作動すること。電装部品が正常であること。 ベルトカバー、カップリングカバー等が取付けられていること。 動力盤の表示に合わせて関連づけられていること。	
(6)槽類設備工事 1.形状、材質、付属品の確認 2.槽の使用目的に対する関係法令との適合（受水槽、高架水槽、圧力容器、危険物貯蔵取扱容器、高圧容器） 3.タラップ類の安全性確認 4.槽類の据付の確認	タラップが堅固に固定されていること。 荷重、風圧、地震その他の衝撃に耐え、架台等の支持ボルトが基礎に堅固に締付けられていること。	「建築基準法」「ボイラー及び圧力容器安全規則」「危険物の規制に関する法令」「高圧ガス保安法」
(7)消火設備工事 1.形状、材質の確認 2.箱、扉の開閉状態 3.箱内部の滞水に対する考慮 4.消火栓の弁の自由開閉 5.ホースの脱着状態 6.放水の適正	きしまずに開閉できること。 支障なく開閉できること。 ノズル先端における放水圧力は技術基準値を遵守すること。	水抜き穴等 消防の立会検査に合格すること。
(8)排水設備工事 1.形状、材質の確認 2.封水の確認 3.排水器具の取付状態の確認 4.排水枡、汚水枡の構造の確認	排水口が仕上面より突出していないこと。 排水及び清掃が容易になし得る構造であること。 枡内の排水管の出、インバートの仕上り具合、蓋等の種類の適否、塗装及び取付状態が確実であること。	封水を必要とする箇所の排水金具、排水枡のトラップの深さは特記がない場合は 50mm 以上 100mm 以下であること。
(9)排水処理設備工事 1.形状、構造、機能の確認 2.付属機器等の取付確認 3.滅菌装置の正常な作動	堅固に支持されていること。	関係法令等に適合していること。

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
4.機械室等の運転状態 5.槽本体、機械室、桟及び配管の地盤沈下に対する考慮	異常音、振動、発熱のないこと。 空気の吐出口から規定どおりの空気が放出していること。	騒音防止に対する考慮
(10)ボイラー（加熱機器を含む）設備工事 1.性能、品質、据付等の確認 2.安全弁の吐出、ブロー管の放出に対する確認 3.燃焼装置の正常な作動 4.具備されたゲージ類の正常な指示 5.煙道、煙突、排気筒の構造、被覆の確認	吐出、放出の開口方向が他に対して安全であること。 燃焼、空気比が調整されていること。 異常騒音、振動、発熱のないこと。 指示どおり自動発停すること。 具備された保安装置が正常に作動すること。 水面計、温度計、圧力計などが規定どおり表示されていること。 高さ6mをこえる煙突は法に適合していること。 周囲の構造物に対し、必要に応じた熱的な絶縁がなされていること。	ボイラー及び圧力容器安全規則 建築基準法施行令第138条
(11)放熱器、空調機（ファンコイルユニット）等設備工事 1.性能、品質、据付等の確認 2.機器の作動確認	異常騒音のないこと。 軸受部に異常発熱のないこと。 スイッチ類の機能が正常に作動すること。 電流値が電動機の定格内で運転されていること。	
(12)冷凍機（圧縮機）設備工事 1.性能、品質、据付等の確認 2.機器の作動確認 3.自動制御装置の動作確認 4.電動機、駆動装置の確認	異常音、振動、発熱のないこと。 冷媒ガス等の漏洩がないこと。 潤滑油圧が指示範囲であること。 設定値に従い発停すること。 具備された保安装置が正常に作動すること。 電流値が電動機の定格内で運転されていること。 駆動装置にベルトカバー、カップリングカバー等を取付けてあること。	冷凍保安規則

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
(13)冷却塔設備工事 1.性能、品質、据付等の確認 2.機器の運転確認	送風機の異常音、振動、軸受部の異常発熱のないこと。 電流値が電動機の定格内で運転されていること。	
(14)送風機、換気扇設備工事 1.性能、品質、据付等の確認 2.機器の運転確認	防振装置を具備しているものは、機器の振動が防振装置で吸収されていること。 異常音、振動、発熱のないこと。 電流値が電動機の定格内で運転されていること。 駆動装置にベルトカバー等が取付けられていること。	
(15)風道設備工事 1.形状、材質、加工、接合などの確認 2.風道の吊込み確認 3.梁、壁、床等を風道が貫通する場合の確認 4.風量制御ダンパー、排煙ダンパーの確認 5.防火ダンパー、排煙ダンパーの機能確認	吊ボルトのサイズ、間隔が適切であること。 法で定められた場所を貫通する場合、その周囲を完全に不燃材料が詰められていること。 開閉と固定が確実にできること。 開度が外部から分かること。 確実に作動し、ヒューズを利用している場合は取替えができる構造であること。	建築基準法施行令第112条
(16)都市ガス設備工事 1.機材、配管の確認	ガス事業者の供給規定及び(2)配管設備工事に準じ施工されていること。	ガス事業法 ガス事業者の気密試験に合格すること。
(17)液化石油ガス設備工事 1.ボンベ室の構造確認 2.ボンベの支持確認 3.配管工事の確認	換気口の大きさ、開口位置、障壁の構造、表示板等が液化石油ガス保安規定に準拠していること。 取替が容易で且つ地震等で転倒する恐れがないこと。 配管設備工事に準じ施工されていること。	高圧ガス保安法、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 気密試験（低圧側）

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
	・防錆工事 1.使用材料（コーティング樹脂、溶射金属、メッキ金属等）の品質、規格等の確認 2.防錆材の被覆膜厚及び付着量の確認 3.仕上げ状態の確認 4.その他の必要事項	承諾書 成績書 成績書 品質証明書等
2.主ポンプ設備 材料、外観検査 機能検査	1.共通事項を参照 1.吐出水量、吐出圧力及び効率等の確認 2.軸封水装置及び冷却水装置の作動の確認 3.原動機出力の確認 4.騒音、振動及び軸受温度等の確認	成績書（性能曲線） 成績書 成績書
3.ブロワー設備 材料、外観検査 機能検査	1.共通事項を参照 1.吐出風量、吐出圧力及び効率等の確認 2.サージング及び放風装置の作動の確認 3.冷却水装置の作動確認（水冷式の場合） 4.原動機出力の確認 5.騒音、振動及び軸受温度等の確認	成績書（性能曲線） 成績書 成績書 成績書
4.空気圧縮機 材料、外観検査 機能検査	1.共通事項を参照 1.吐出風量、吐出圧力及び効率等の確認 2.安全装置の作動の確認 3.冷却水装置の作動確認（水冷式の場合） 4.原動機出力の確認 5.騒音、振動及び軸受温度等の確認	成績書（性能曲線） 成績書 成績書 成績書
5.ディーゼルエンジン 材料、外観検査 起動試験	1.共通事項を参照 2.付属装置の取付状態の確認 1.自動（連動）による起動回数の確認 2.手動による起動回数の確認 3.最低起動圧力（空気圧又は電圧）の確認	成績書 成績書

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
負荷試験 調速機試験 保護装置試験	1. J I S 規定負荷率による運転状態の確認 室内温度・機関回転速度・燃料消費量・給排気温度・冷却水温度及び圧力・潤滑油温度及び圧力・最高爆発圧力 等 2. 機関停止直後のクランク軸受温度等の確認 3. 騒音及び振動の確認 1. 整定変動率の確認 2. 整定時間の確認（指定がある場合） 保護装置の作動状態の確認 過速度・冷却水断水・潤滑油圧力低下・潤滑油温度上昇・プライミング油圧 等	成績書 成績書 成績書 成績書 成績書
6. 歯車減速機 材料、外観検査 機能検査	1. 共通事項を参照 2. 歯車背隙値及び歯当たりの確認 1. 入力軸及び出力軸の回転数の確認 2. 潤滑油装置の作動の確認 3. 冷却水装置の作動確認（水冷式の場合） 4. 原動機出力及び動力伝達効率の確認 5. 騒音、振動及び軸受温度等の確認	成績書 成績書 成績書 成績書
7. 制水扉等 材料、外観検査 機能検査	1. 共通事項を参照 2. 据付レベルの確認 3. 鋳肌面の仕上げ状態の確認 1. 扉体及びシート面の水漏れの確認 2. 扉体の作動状態の確認 3. 開閉装置（電動、油圧等）の運転状態の確認 4. 保護装置（トルクリミッター等）の作動の確認 5. 給油脂の状態の確認 6. その他必要事項	成績書 成績書 成績書 J W W A 証明書等
8. 天井走行クレーン 材料、外観検査	1. 共通事項を参照 2. 主要溶接部の非破壊検査の確認 3. ワイヤロープ試験成績証明の確認 4. レールの敷状態（勾配、スパン等）の確認 5. 構造物等との離隔の確認	成績書 成績書 成績書 成績書

検 査 要 点	出 来 形 基 準	備 考
機能検査	1.走行、横行、巻上げ及び巻下げの作動状態の確認 2.巻下げ制限器の作動の確認 3.電磁制動機の作動の確認 4.過負荷試験の確認 5.たわみ試験の確認 6.その他必要事項	成績書 成績書 成績書 成績書 クレーン検査証等
9.自動除塵機 材料、外観検査 機能検査	1.共通事項を参照 2.据付レベル及びスクリーン角度の確認 3.チェーンゲージ等の確認 4.安全手摺等の取付状態の確認 1.回転部及び摺動部の作動状態の確認 2.主務チェーン（レーキ）速度の確認 3.ワイパーの作動状態の確認 4.保護装置（シャーピン、トルクリッター等）の作動の確認 5.給油脂の状態の確認 6.異音及び振動等の確認	成績書 成績書
10.ベルトコンベア 材料、外観検査 機能検査	1.共通事項を参照 2.据付レベル及び勾配の確認 3.ベルト接着面の確認 4.ベルト緊張装置の確認 1.ベルト走行状態（スリップ、蛇行等）の確認 2.ベルト走行速度の確認 3.スクレーパの作動の確認 4.保護装置（シャーピン、トルクリミッター等）の作動の確認 5.安全装置（非常停止装置等）の作動の確認 6.異音及び振動等の確認	成績書 成績書
11.貯留ホッパー 材料、外観検査 機能検査	1.共通事項を参照 2.据付レベルの確認 3.ゲート最下面から床面までの高さの確認 4.安全手摺等の取付状態の確認 1.ゲート全開、全閉位置の確認 2.ゲート開閉速度の確認 3.開閉装置（電動、油圧等）の運転状態の確認 4.重量計の作動状態の確認	成績書 成績書